

三菱化学科学技術研究センター 見学会

2010年11月12日(金)
化学工学科応用化学コース

平成 22 年 11 月 12 日 (金) 15 : 00 ~ 17 : 30 桜花会主催の標記見学会を開催した。参加者は応化専攻の B3 学生 28 名と桜花会役員 4 名の 32 名であった。当初、桜花会会員にも参加を呼び掛けたが三菱化学関連分野の方にご遠慮願ったこともあり参加者はなかった。

三菱化学科学技術研究センターは東急田園都市線青葉台駅からバスで約 10 分の緑豊かな丘陵地帯にある。敷地は約 6 万坪で三菱ケミカルホールディングス (株) 傘下の研究所が集合している。今回はそのうち合成技術研究所と無機系機能材料研究所の概要と将来展望について両研究所の所長である瀬戸山亨氏からご説明を頂いた。瀬戸山氏は現在の両研究所の研究課題を詳しくお話ししてくださり、数十年続いた石油化学中心から新しい分野へシフトし始めておられることが良く判った。また、グローバルな企業競争の中で我が国の生き残り策は常に最先端技術の開発を続け、それらを武器に他国と協力して発展してゆくべきであると熱っぽく語られ、学生に強いインパクトを与えたと思う。

ご説明の後、ショールームで研究成果の展示の解説をお聴きした後、分析棟、安全性評価棟、個体触媒作成実験棟など主な研究施設を見学した。

最後に、東工大出身者 4 名と体験談を中心に質疑応答を行い有意義な見学会となった。



(株) 三菱化学科学技術センター入口



受付で通行証を受け取る



講演会場

2010/11/12

東京工業大学の皆さんへ

MCRC

合成技術研究所

無機系機能材料研究所の紹介

(株)三菱化学科学技術研究センター(MCRC)
合成技術研究所 & 無機系機能材料研究所 所長
(株)地球快適化Institute Research Director
瀬戸山 亨



研究所の紹介と将来展望をお話しする瀬戸山所長



ショールームと講演会場のあるゲストハウス



東工大出身者と学生との質疑応答